

**今、住宅が危ない!?**

**不快で危険な住宅から快適で健康な住宅へ**

趣旨説明：（一社）健康・省エネ住宅を推進する国民会議・理事長 上原 裕之

基調講演：慶應義塾大学理工学部・教授 伊香賀 俊治

パネリスト：琉球大学医学部、工学部，建築家，住宅メーカー

（プログラムの詳細は別紙参照）

健康・省エネ住宅シンポジウム in 沖縄

**沖縄から亜熱帯地域の**

**健康住宅のスタンダードを!**

日時：平成28年2月14日(日), 14:30~17:00

場所：琉球大学工学部1号館322教室

入場：無料（誰でも聴講できます。14:00開場）

主催：（一社）健康・省エネ住宅を推進する国民会議

後援：沖縄県，沖縄県医師会，

琉球大学工学部環境建設工学科環境工学研究室

## 沖縄から亜熱帯地域の健康住宅のスタンダードを！

### <趣旨・目的>

沖縄県は日本で唯一その全域が亜熱帯に位置する県であり、日本の他の地域のような冬季の寒さのためのヒートショック対策や暖房時の省エネルギーよりも、適切な冷房環境や高い湿度に配慮した結露防止等が住宅の重要な機能と考えられます。それに対して、沖縄では一般的になった鉄筋コンクリート構造とアルミサッシの窓を持つ住宅は、健康面から見るとベストチョイスとは言えません。本シンポジウムでは、沖縄の気候風土に適合した健康・省エネ住宅に関して、医学・建築・行政関係者が知識を共有し、健康長寿と地域活性化につながる沖縄型住宅に関して考え、地域創生を目指して産学官の連携を構築することを目的とします。

**日 時：**2016年 2月14日（日），14：30～17：00

**場 所：**琉球大学工学部1号館322教室

**主 催：**（一社）健康・省エネ住宅を推進する国民会議（共催：）

**後 援：**沖縄県医師会，沖縄県，琉球大学工学部環境建設工学科環境工学研究室

### <プログラム>

1. 開会あいさつ（14:30-14:40）

「*沖縄健康省エネ住宅推進協議会設立に向けて*」

琉球大学工学部・教授 堤 純一郎

2. 趣旨説明（14:40-15:00）

「*健康・省エネルギー住宅のすすめと沖縄の重要性*」

（一社）健康・省エネ住宅を推進する国民会議・理事長 上原 裕之

3. 来賓あいさつ（15:00-15:10）

沖縄県土木建築部住宅課（予定）

4. 基調講演（15:10-15:50）（講演 30分，質疑 10分）

「*住宅と健康に関する最新の研究と沖縄型住宅の重要性*」

慶應義塾大学理工学部・教授 伊香賀 俊治

\* 休憩と会場準備（15:50-16:00）

5. パネルディスカッション（16:00-17:00）

「*沖縄における健康住宅・省エネ住宅のイメージとその普及に向けて*」

コーディネーター

上原裕之（（一社）健康・省エネ住宅を推進する国民会議・理事長）

パネリスト

堤 純一郎（琉球大学工学部・教授）

當間 鉄男（沖縄健康省エネ住宅推進協議会・事務局長，（株）新洋）

等々力 英美（琉球大学大学院医学研究科・准教授）

松田 優（（株）総合計画設計・社長，建築家）